

2023年12月3日

主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒8番（旧2番）

『御旨のままに』

聖書⇒詩編 95:1~5 節（MM 姉）

『主に向かって喜び歌おう。救いの岩に向かって喜びの叫びをあげよう。

御前に進み、感謝をささげ／楽の音に合わせて喜びの叫びをあげよう。

主は大いなる神／すべての神を超えて大いなる王。

深い地の底も御手の内にあり／山々の頂も主のもの。

海も主のもの、それを造られたのは主。陸もまた、御手によって形づくられた。』

礼拝讃美歌⇒13番（旧153番）

『わが主よ星の輝き』

聖書⇒ヨハネによる福音書 102:19 節（ES 姉）

『後の世代のために／このことは書き記されねばならない。「主を賛美するために民は創造された。」』

聖書⇒ヨハネによる福音書 103:1~5 節

『【ダビデの詩。】わたしの魂よ、主をたたえよ。わたしの内にあるものはこぞって／聖なる御名をたたえよ。

わたしの魂よ、主をたたえよ。主の御計らいを何ひとつ忘れてはならない。

主はお前の罪をことごとく赦し／病をすべて癒し

命を墓から贖い出してくださる。慈しみと憐れみの冠を授け

長らえる限り良いものに満ち足らせ／驚のような若さを新たにしてくださる。』

（祈）

聖書⇒ヨハネによる福音書 14:6 節 (SK 兄)

『イエスは言われた。「わたしは道であり、真理であり、命である。わたしを通らなければ、だれも父のもとに行くことができない。』

(祈)

礼拝讃美歌⇒41 番 (旧 28 番) (KH 兄)

『讃えの歌こそ』

《パン裂き》

聖書⇒コリントの信徒への手紙一 11:23~26 節 (KH 兄)

『わたしがあなたがたに伝えたことは、わたし自身、主から受けたものです。すなわち、主イエスは、引き渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげてそれを裂き、「これは、あなたがたのためのわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。また、食事の後で、杯も同じようにして、「この杯は、わたしの血によって立てられる新しい契約である。飲む度に、わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。だから、あなたがたは、このパンを食べこの杯を飲むごとに、主が来られるときまで、主の死を告げ知らせるのです。』

(式)

礼拝讃美歌⇒142 番 (旧 58 番)

『渡されたもう』

《建徳》

聖書⇒ルカによる福音書 19:1~10 節 (SK 兄)

『イエスはエリコに入り、町を通っておられた。そこにザアカイという人がいた。この人は徴税人の頭で、金持ちであった。イエスがどんな人か見ようとしたが、背が低かったので、群衆に遮られて見るができなかった。それで、イエスを見るために、走って先回りし、いちじく桑の木に登った。そこを通り過ぎようとしておられたからである。イエスはその場所に来ると、上を見上げて言われた。「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい。」ザアカイは急いで降りて来て、喜んでイエスを迎えた。これを

見た人たちは皆つぶやいた。「あの人は罪深い男のところに行って宿をとった。」しかし、ザアカイは立ち上がって、主に言った。「主よ、わたしは財産の半分を貧しい人々に施します。また、だれかから何かだまし取っていたら、それを四倍にして返します。」イエスは言われた。「今日、救いがこの家を訪れた。この人もアブラハムの子なのだから。人の子は、失われたものを捜して救うために来たのである。』」

聖書⇒ルカによる福音書 1:26~33 節 (KH 兄)

『六か月目に、**天使ガブリエル**は、ナザレというガリラヤの町に神から遣わされた。ダビデ家のヨセフという人のいいなずけであるおとめのところに遣わされたのである。そのおとめの名はマリアといった。天使は、彼女のところに来て言った。「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる。」マリアはこの言葉に戸惑い、いったいこの挨拶は何のことかと考え込んだ。すると、天使は言った。「マリア、恐れることはない。あなたは神から恵みをいただいた。あなたは身ごもって男の子を産むが、その子をイエスと名付けなさい。その子は偉大な人になり、いと高き方の子と言われる。神である主は、彼に父ダビデの王座をくださる。彼は永遠にヤコブの家を治め、その支配は終わることがない。』」

聖書⇒ルカによる福音書 2:9 節

『すると、**主の天使が近づき**、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。』

聖書⇒マタイによる福音書 1:20 節

『このように考えていると、**主の天使が夢に現れて言った**。「ダビデの子ヨセフ、恐れず妻マリアを迎え入れなさい。マリアの胎の子は聖霊によって宿ったのである。』

聖書⇒マタイによる福音書 2:13 節

『占星術の学者たちが帰って行くと、**主の天使が夢でヨセフに現れて言った**。「起きて、子供とその母親を連れて、エジプトに逃げ、わたしが告げるまで、そこにとどまっていなさい。ヘロデが、この子を探し出して殺そうとしている。』」

聖書⇒マタイによる福音書 2:19~20 節

『ヘロデが死ぬと、**主の天使がエジプトにいるヨセフに夢で現れて、言った**。「起きて、子供とその母親を連れ、イスラエルの地に行きなさい。この子の命をねらっていた者どもは、死んでしまった。』」

聖書⇒ダニエル書 6:21~23 節

『洞窟に近づくと、王は不安に満ちた声をあげて、ダニエルに呼びかけた。「ダニエル、ダニエル、生ける神の僕よ、お前がいつも拝んでいる神は、獅子からお前を救い出す力があったか。」ダニエルは王に答えた。「王様がとこしえまでも生き永らえられますように。**神様が天使を送って獅子の口を閉ざして**くださいましたので、わたしはなんの危害も受けませんでした。神様に対するわたしの無実が認められたのです。そして王様、あなたさまに対しても、背いたことはございません。』」

聖書⇒マタイによる福音書 18:10 節

『「これらの小さな者を一人でも軽んじないように気をつけなさい。言うておくが、彼らの天使たちは天でいつもわたしの天の父の御顔を仰いでいるのである。』

聖書⇒ヘブライ人への手紙 1:14 節

『天使たちは皆、奉仕する霊であって、救いを受け継ぐことになっている人々に仕えるために、遣わされたのではなかったですか。』

聖書⇒ヘブライ人への手紙 13:2 節

『旅人をもてなすことを忘れてはいけません。そうすることで、ある人たちは、気づかずに天使たちをもてなしました。』

礼拝讃美歌⇒23 番（旧 152 番）（KH 兄）

『聖なる聖なる聖なるかな』

《建徳要旨》